

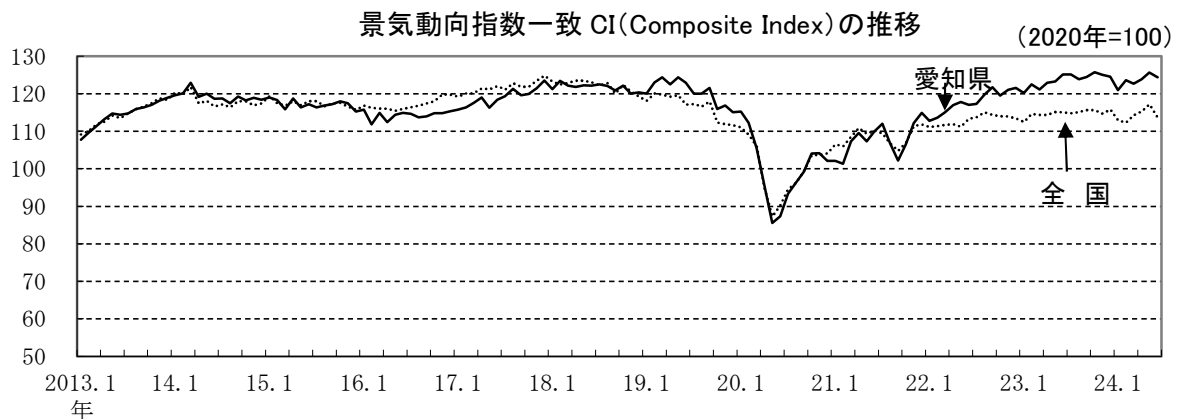
あいちの経済（2023年度 愛知県経済の動向） 概要版

1 コロナ禍を乗り越え、緩やかな回復基調を取り戻した愛知県経済

2023年の本県経済は、5月に新型コロナの感染症法上の位置付けが5類感染症に移行されて以降、経済の自立的な循環メカニズムが整い、緩やかな回復基調を取り戻した。その中であって鉱工業生産指数が上昇、輸出が増加、さらには企業収益が増益となった。その一方で企業倒産件数及び負債総額が増加した。

個人消費や雇用情勢は持ち直しの動きが続いたが、物価上昇の影響により実質賃金は前年を下回った。公共工事費は減少し、新設住宅着工戸数も減少した。

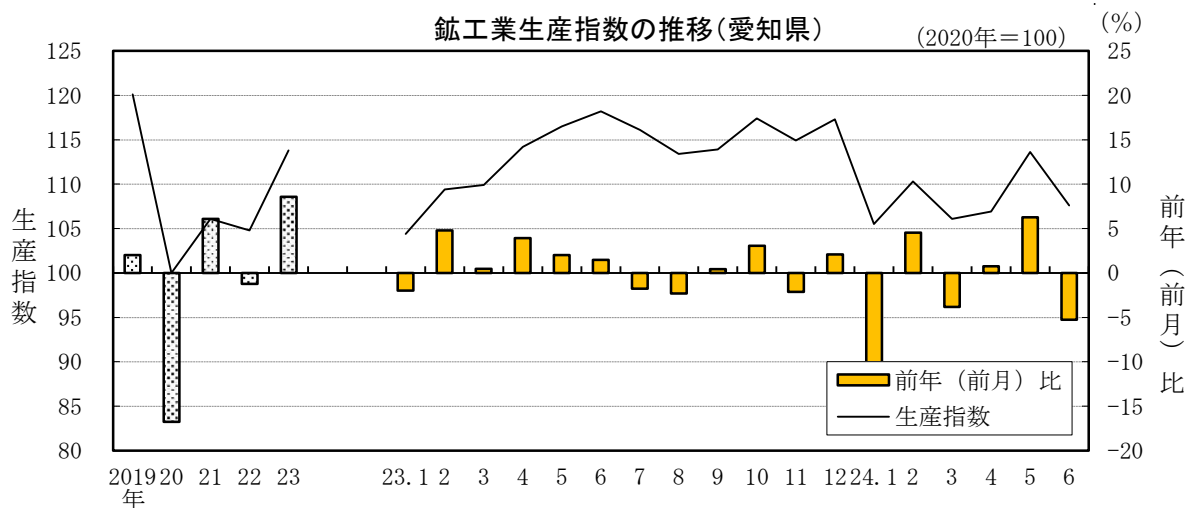
こうした経済の動きは、24年に入ると、令和6年能登半島地震、さらには一部自動車メーカーの認証不正問題に伴う生産・出荷停止事案という大きな外生的ショックが、個人消費や設備投資を中心に経済成長率を下押しする事態となった。



資料:内閣府「景気動向指数」、愛知県統計課「あいちの景気動向」

2 2年ぶりに上昇した鉱工業生産

2023年の本県の生産活動は、生産用機械工業、金属製品工業等で低下したものの、輸送機械工業や鉄鋼・非鉄金属工業等が上昇したことにより、鉱工業生産指数は前年比8.6%の上昇となり、2年ぶりに前年を上回った。



注)年間の指数は原指数、月別の指数は季節調整済指数
資料:愛知県統計課「愛知県鉱工業指数」

3 設備投資は、製造業、非製造業ともに増加

2023 年度の東海地域（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県）の大企業・中堅企業の設備投資は、全産業で前年度比 14.3%増と 3 年連続で増加となった。内訳をみると、製造業では同 18.3%増と 3 年連続で増加し、非製造業も同 7.5%増と 2 年連続で増加となった。

2022・2023 年度の東海地域における設備投資動向

(単位:億円、%)

	2022年度 実績	2023年度 実績	増減率 (2023/2022)
全産業	15,746	18,005	14.3
製造業	9,990	11,820	18.3
非製造業	5,756	6,185	7.5

資料:株式会社日本政策投資銀行東海支店「東海地域設備投資計画調査」

東海地域及び全国における大企業・中堅企業の設備投資動向

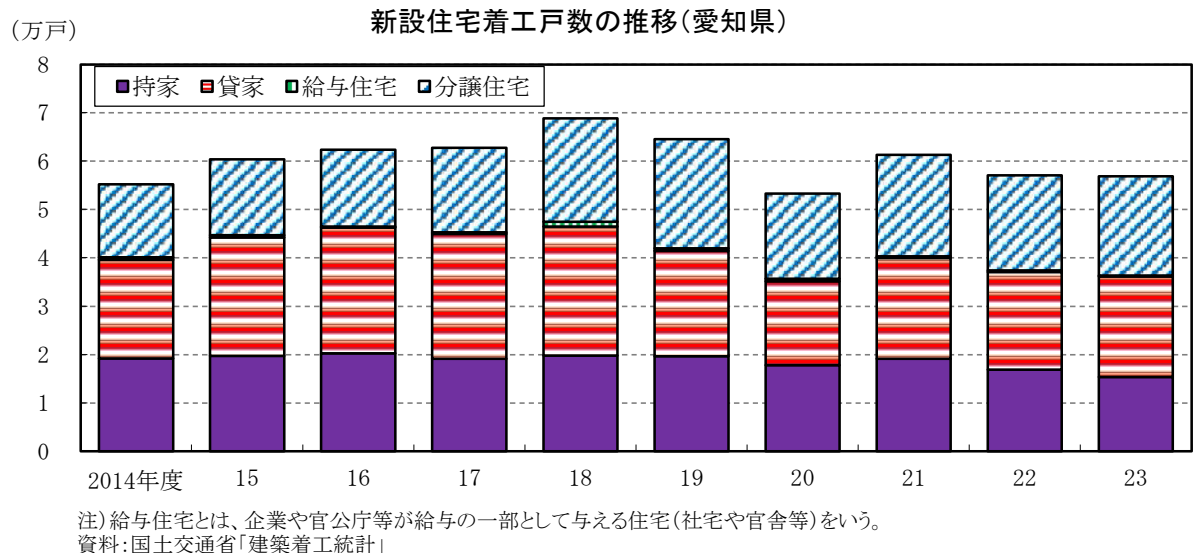
	対前年度増減率 (%)				構成比 (%)	
	22年度 実績		23年度 実績		23 年 度	
	東 海	全 国	東 海	全 国	東 海	全 国
全 産 業	3.7	10.0	14.3	7.4	100.0	100.0
製 造 業	1.9	10.8	18.3	13.2	65.6	34.2
食品	103.7	△ 2.1	△ 29.4	18.8	0.7	1.6
繊維	17.4	△ 14.4	2.3	0.7	0.3	0.2
紙・パルプ	44.4	△ 7.2	△ 47.1	2.5	0.5	0.7
化学	△ 5.0	20.1	10.8	△ 2.1	2.8	5.8
石油	398.8	16.1	△ 59.1	△ 31.6	0.1	0.8
窯業・土石	3.6	17.1	19.9	△ 0.7	2.2	0.8
鉄鋼	20.2	△ 4.0	6.8	5.7	1.7	3.4
非鉄金属	31.3	25.5	15.0	49.7	1.5	2.3
一般機械	10.3	35.7	14.9	4.6	2.5	3.4
電気機械	98.4	21.2	19.9	14.6	3.7	4.2
(電子部品等)	(103.3)	(25.7)	(28.6)	(15.9)	(2.7)	(3.3)
精密機械	△ 41.2	△ 4.4	50.2	31.2	0.6	1.0
輸送用機械	△ 3.1	1.6	24.6	30.9	47.0	8.3
(自動車)	(△ 3.3)	(0.8)	(25.3)	(31.7)	(46.8)	(8.0)
その他製造業	△ 15.6	13.3	△ 12.4	30.3	1.9	1.8
非製造業	8.1	9.5	7.5	4.6	34.4	65.8
建設	△ 4.1	14.1	△ 51.1	△ 22.0	0.3	2.9
卸売・小売	18.7	7.5	24.2	15.1	3.2	6.3
不動産	△ 7.8	45.9	9.1	6.7	3.1	9.5
運輸	△ 13.7	△ 1.6	27.9	18.4	6.5	16.9
電力・ガス	20.0	7.7	△ 3.7	△ 1.7	15.7	14.2
(電力)	(22.0)	(11.6)	(△3.6)	(△3.2)	(13.1)	(12.4)
(ガス)	(10.6)	(△ 20.9)	(△3.9)	(10.1)	(2.6)	(1.8)
通信・情報	17.7	3.0	△ 6.6	△ 4.3	0.9	11.0
リース	54.8	24.6	22.0	12.9	0.7	2.5
サービス	△ 8.8	△ 1.3	33.5	8.5	3.6	2.4
その他非製造業	△ 5.6	20.5	4.4	△ 18.4	0.3	0.2

注)構成比は、設備投資実績額から算出している。

資料:株式会社日本政策投資銀行東海支店「東海地域設備投資計画調査」

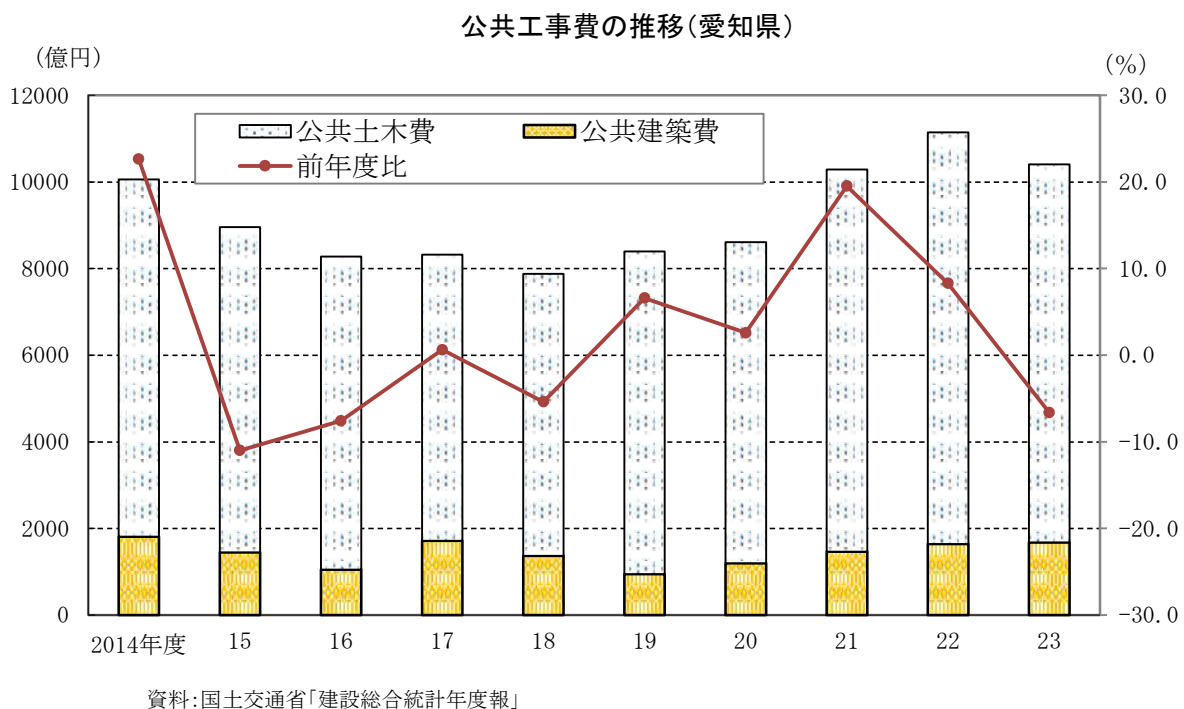
4 2年連続で減少した住宅建設

2023 年度の本県の住宅建設は、新設住宅着工戸数が 56,825 戸となり、前年度比 0.4%減と 2 年連続で減少した。利用関係別の内訳をみると、貸家（前年度比 2.8%増の 20,770 戸）、分譲住宅（同 4.1%増の 20,478 戸）は前年度を上回ったが、持家（同 8.8%減の 15,361 戸）、給与住宅（同 30.5%減の 216 戸）は前年度を下回った。



5 5年ぶりに減少した公共工事

2023 年度の本県の公共工事費は、公共建築費は 4 年連続で前年度を上回ったが、公共土木費が 3 年ぶりに前年度を下回り、合計で前年度比 6.6%減と 5 年ぶりに減少となった。



6 厳しい状況ながら持ち直しの動きが続いた個人消費

2023 年の名古屋市の個人消費は、1 世帯当たりの実収入、消費支出、非消費支出、可処分所得は全て前年を下回った。

百貨店は前年比 11.1%増(42,609 百万円増)と 3 年連続で上回ったが、スーパーは同 1.2%減(12,068 百万円減)と前年を下回った。その結果、合計では同 2.2%増(30,541 百万円増)と 3 年連続で増加となった。

1世帯当たり1か月間の収入と支出の推移
(名古屋市・全国・二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

(円)

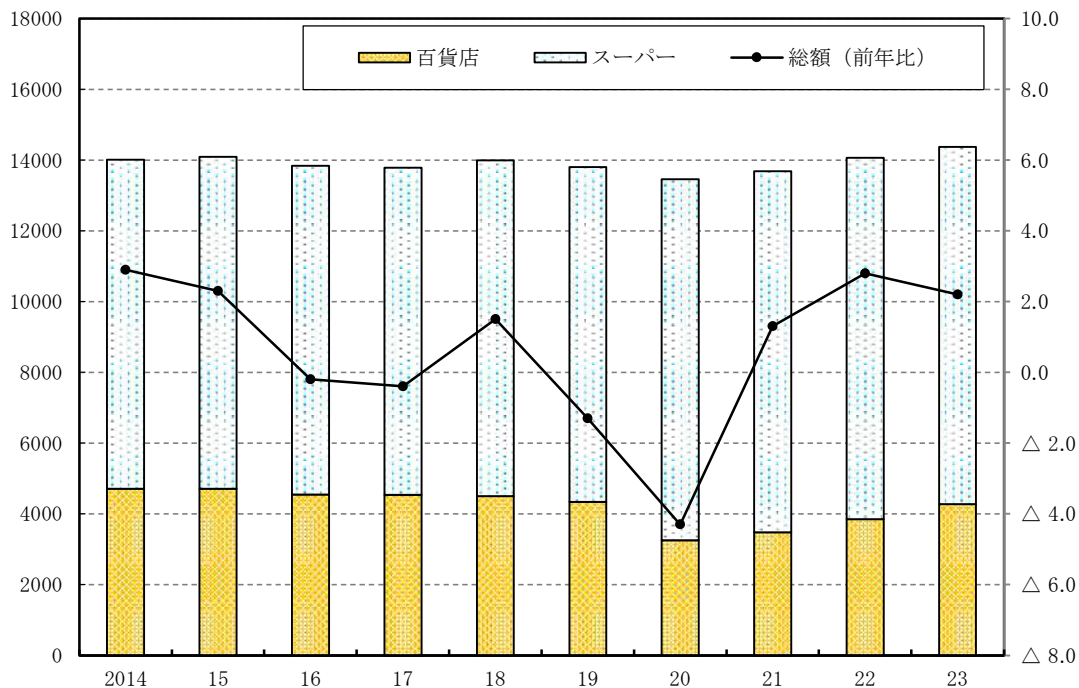
		2019年	20年	21年	22年	23年	前年比(%) (22/23)
全 国	実収入	586,149	609,535	605,316	617,654	608,182	△ 1.5
	消費支出	323,853	305,811	309,469	320,627	318,755	△ 0.6
	非消費支出	109,504	110,896	112,634	116,740	113,514	△ 2.8
	可処分所得	476,645	498,639	492,681	500,914	494,668	△ 1.2
名 古 屋 市	実収入	546,611	619,880	573,548	639,823	571,793	△ 10.6
	消費支出	320,191	312,857	287,377	352,413	317,434	△ 9.9
	非消費支出	103,527	116,111	114,879	135,229	114,806	△ 15.1
	可処分所得	443,084	503,769	458,669	504,594	456,987	△ 9.4

資料:総務省統計局「家計調査」

百貨店・スーパー販売額の推移(愛知県)

(販売額:億円)

(前年比:%)

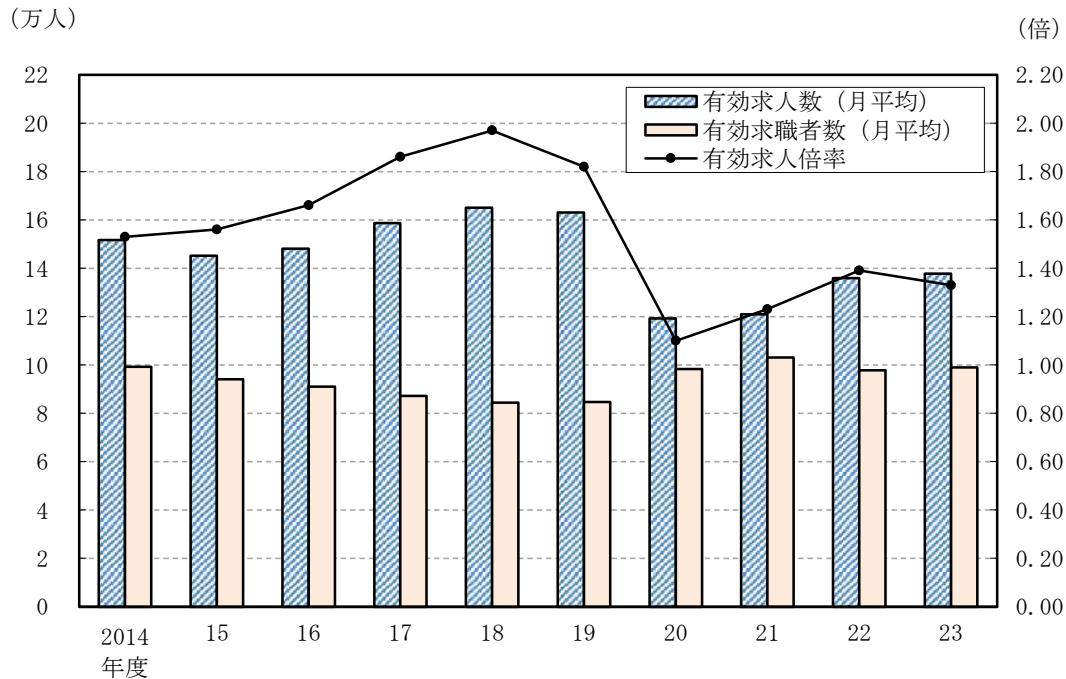


資料:経済産業省「商業動態統計調査」

7 回復基調に落ち着きが見られた雇用情勢

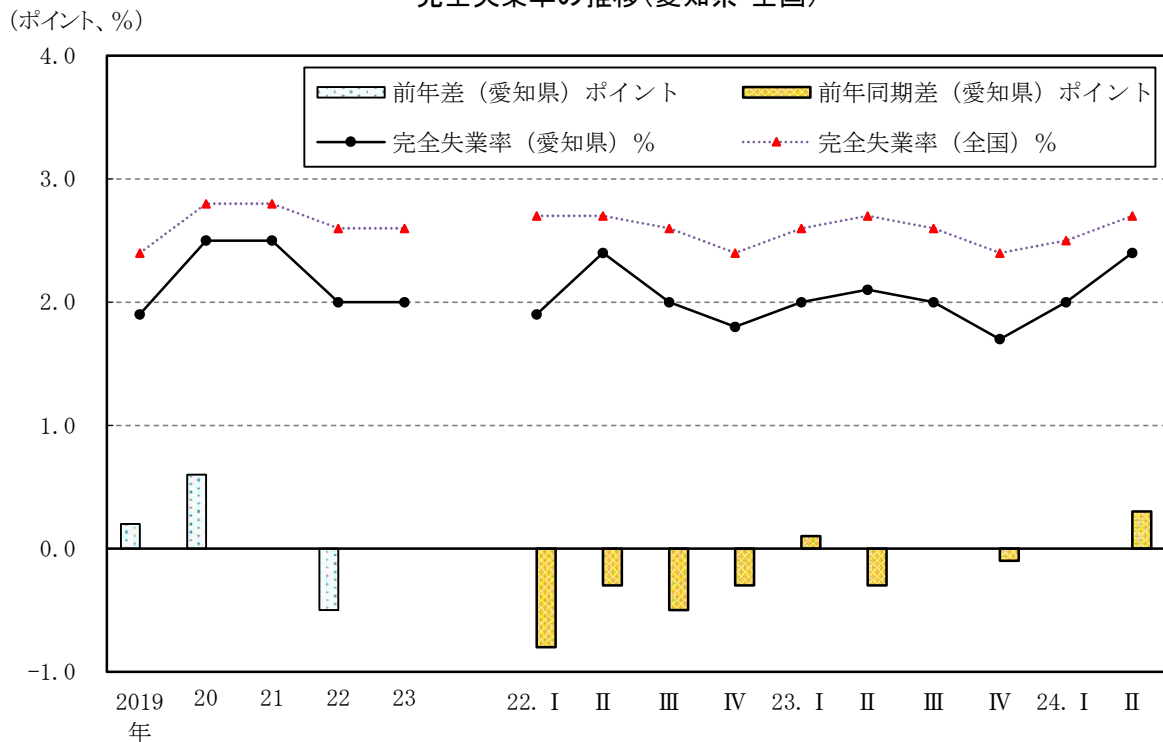
2023 年の雇用情勢は、完全失業率は 2.0% となり前年同率だった。2023 年度の有効求人倍率（新規学卒者を除き、パートを含む。）は 1.33 倍と 3 年ぶりに低下する等、改善の動きが見られた前年度と比較すると回復基調に落ち着きが見られた。

有効求人数・有効求職者数・有効求人倍率の推移（愛知県）



注) 新規学卒者を除き、パートを含む。
資料: 愛知労働局「最近の雇用情勢」

完全失業率の推移（愛知県・全国）



資料: 愛知県統計課「労働力調査」

8 3年連続で増収・増益となった企業経営

2023年度の東海3県の企業経営状況をみると、経済社会活動の正常化が進む中で、企業の業況や収益の改善が続き、全産業では3年連続で増収・増益となった。

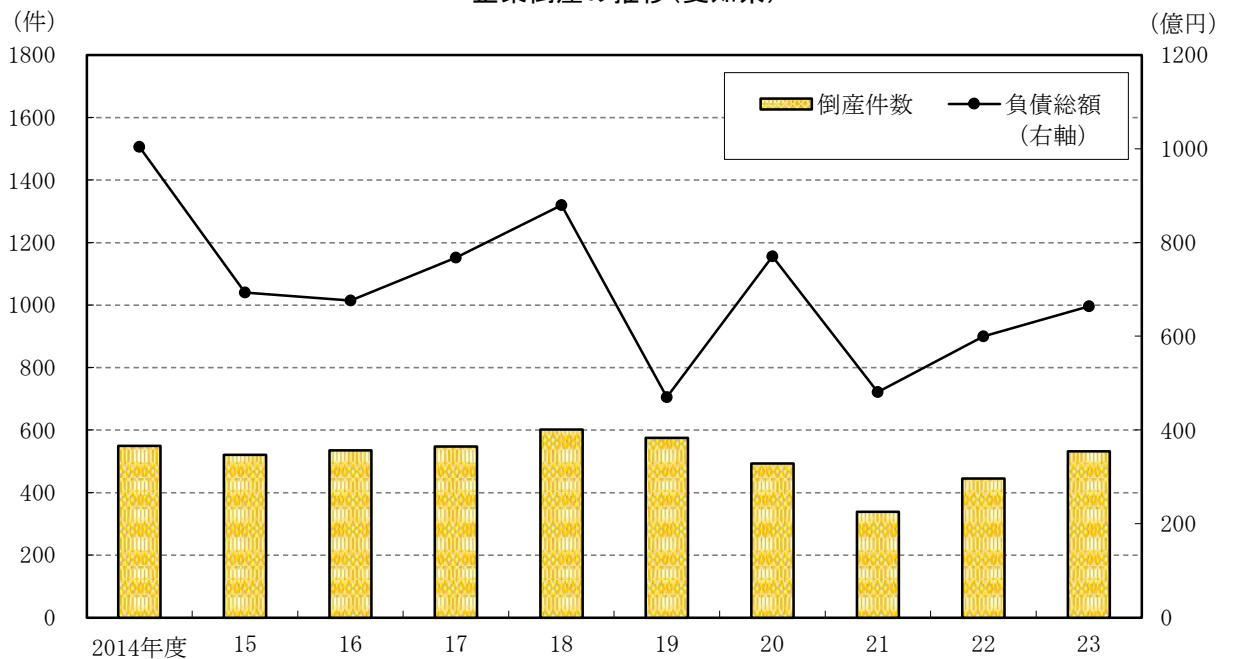
その一方で、本県の企業倒産については、倒産件数では前年度比19.6%増と2年連続で増加し、負債総額も同10.7%増と2年連続で増加した。

企業の業種別売上高・経常利益(東海3県・2023年度)

	売上高	経常利益
	(前年度比 %)	
製造業	15.1	42.1
食料品	4.0	74.5
繊維	8.9	112.8
木材・木製品	△ 3.8	△ 13.6
紙・パルプ	4.1	16.4
化学	△ 0.5	△ 4.0
窯業・土石製品	1.1	△ 2.8
鉄 鋼	0.1	22.4
非鉄金属	2.3	154.4
金属製品	△ 4.5	17.3
はん用機械	3.8	△ 10.8
生産用機械	△ 11.5	25.5
電気機械	5.1	△ 12.4
自動車	20.0	46.0
その他輸送用機械	△ 2.1	62.2
内 需	13.0	—
輸 出	18.0	—
非製造業	3.2	86.6
建 設	5.3	27.0
不動産	16.5	19.1
物品賃貸	9.4	43.8
卸 売	5.6	40.5
小 売	6.4	21.2
運輸・郵便	15.4	72.2
情報通信	3.5	7.0
電気・ガス	△ 9.4	396.3
対事業所サービス	4.0	3.3
対個人サービス	10.8	44.9
宿泊・飲食サービス	22.1	59.4
全 産 業	11.1	49.3

資料:日本銀行名古屋支店「東海3県の企業短期経済観測調査結果」

企業倒産の推移(愛知県)



資料:株式会社東京商工リサーチ名古屋支社「東海三県下企業倒産動向」

9 3年連続で増加した貿易

2023 年の県内貿易港 4 港（名古屋港、中部空港、三河港、衣浦港）の状況は、輸出額は 4 港全てで増加し、3 年連続で増加となった。また、輸入額も 4 港全てで増加し、3 年連続で増加となった。

全国港別貿易額上位5港・県内港の貿易額(2023 年)

輸出 (単位: 億円, %)					輸入 (単位: 億円, %)				
順位	港名	輸 出 額	対前年増減率	全国比	順位	港名	輸 入 額	対前年増減率	全国比
1	名古屋港	151,870	8.4	15.1	1	成田空港	188,306	△ 6.5	17.1
2	成田空港	150,468	△ 5.0	14.9	2	東京港	153,130	△ 0.6	13.9
3	横浜港	85,210	3.4	8.4	3	名古屋港	73,236	△ 0.8	6.6
4	神戸港	75,116	4.5	7.4	4	横浜港	63,849	△ 5.2	5.8
5	東京港	74,624	△ 0.1	7.4	5	大阪港	61,694	△ 2.3	5.6
9	三河港	36,271	8.3	2.6	21	三河港	11,445	31.4	1.0
15	中部空港	12,080	10.8	1.3	22	中部空港	10,829	6.7	1.0
49	衣浦港	1,477	45.4	0.1	37	衣浦港	4,624	△ 26.5	0.4
全国計		1,008,730	2.7	100.0	全国計		1,103,951	△ 6.8	100.0
県内港計		201,699	12.3	20.0	県内港計		100,134	1.2	9.1

資料:名古屋税関「全国港別貿易額順位表」

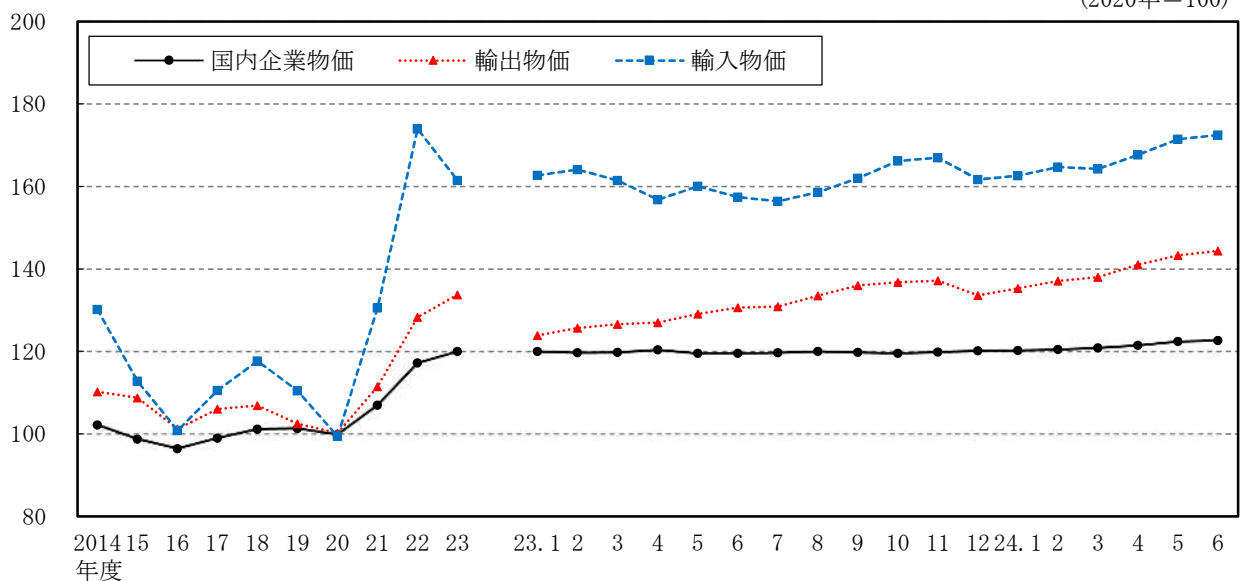
10 3年連続で上昇した企業物価と2年連続で上昇した消費者物価

2023 年度の企業物価（全国）は、エネルギーや原材料価格の高騰を背景に、コスト上昇分を価格転嫁する動きが進み、3 年連続で上昇した。

消費者物価（名古屋市・総合）も、輸入物価並びに企業物価上昇の影響を受けエネルギー、家事家具用品、食料を中心に上昇傾向となり、2 年連続で上昇となった。

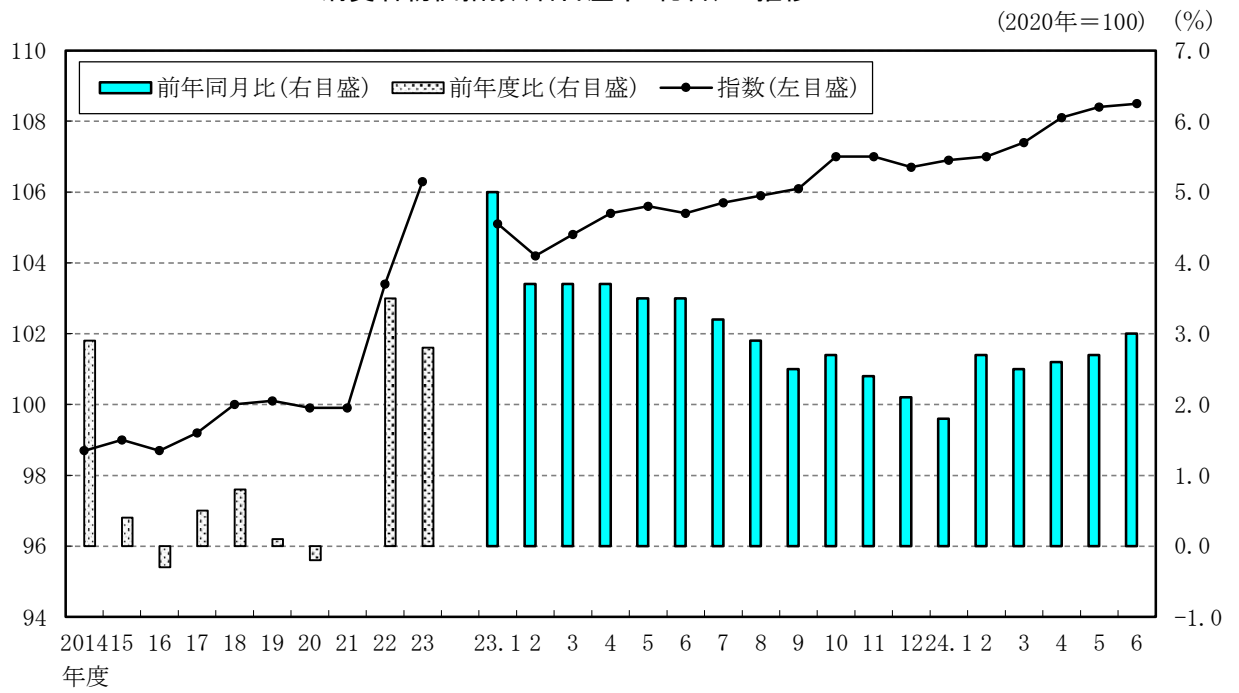
企業物価指数の推移

(2020年=100)



資料:日本銀行「企業物価」

消費者物価指数(名古屋市・総合)の推移



資料:総務省統計局「消費物価指数」